

【学部共通科目】

全学DP	学習目標	授業科目																																	
		コミュニケーション英語A/B	コミュニケーション英語C/D	ライティング英語A/B	ライティング英語C/D	応用数学1・1	応用数学2・1	海事理化学実験1	海事理化学実験2	初年次セミナー	海事科学通論	海事社会学1	海事社会学2	実験心理学1	実験心理学2	海事労働法1	海事労働法2	海事国際法1	海事国際法2	経済学Ⅰ・1	経済学Ⅰ・2	経済学Ⅲ・1	経済学Ⅲ・2	地勢学A/B	海洋学1	海洋学2	気象学1	気象学2	基礎ゼミ1	基礎ゼミ2	総合ゼミ	特別研究	インターンシップ		
	配当期	I	II	II	III	IV	IV	III・IV	III・IV	I(1Q)	I	II	II	IV	III	III	V	I	II	IV	III	IV	VI	VII・VIII	V										
人間性	幅広い教養 (大学生として備えるべき教養を身に付ける)	◎	◎	◎	◎					◎	◎	◎			△	○		◎	◎	◎	◎	○	○	○	○								○		
	技術者理論 (技術者としての正しい倫理観を習得する)									○	○	○			○	○							○	○	○								○		
	リーダーシップ (様々な分野で指導的役割を担うことが出来る人間力を学ぶ)											○			◎	○								△	○	○							○		
創造性	柔軟な思考 (伝統的な思考や方法にとらわれず、自ら考える力を備える)			○	○	○	○					◎			△	○		○	△	△		◎	◎	◎	◎										
	課題の発見と解決 (自ら課題を見つけ、解決することができる能力を養う)	◎	◎	◎	◎			◎	◎			○			△	◎				△	△	○	◎	◎	◎	◎							○		
	計画力 (物事を多角的に把握し、解決に至る道筋を組み立てる力を養う)	◎	◎	◎	◎	○	○								△	◎				△	△		△	△	◎	◎							○		
国際性	コミュニケーション (多様な価値観を尊重し、互いの立場を理解し相互対話できる力を培う)	◎	◎												△	◎		○														○	○	○	
	プレゼンテーション (自己の考えを正しく伝え、相手の理解を導く力を身に付ける)	◎	◎			△	△								△	◎					○	○	○	◎	◎								○		
	協調 (自己に不利益な事柄を排除せず、互いに有益な結論を見出す力を養う)	◎	◎	◎	◎										○	◎																		○	
専門性	専門知識 (各専門分野における正しい専門知識を身に付ける)	△	△	△	△	◎	◎								◎	◎	○		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	
	専門技術 (各専門分野で必要な技術を習得する)							◎	◎							△											○	○	◎	◎	◎	◎	○		
	応用力 (教養および専門知識を自在に組み合わせ発展させる力を養う)	△	△	△	△	○				○	○	○			△	○	◎	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	○		

(注1)◎は授業科目が学習目標との関連度に対して、「非常に関連度が高い」場合を示し、○は「関連度が高い」場合を示す。

(注2)配当期のローマ数字は以下を示す。
 I:1年次前期(第1クォーターまたは第2クォーター)
 II:1年次後期(第3クォーターまたは第4クォーター)
 III:2年次前期(第1クォーターまたは第2クォーター)
 IV:2年次後期(第3クォーターまたは第4クォーター)
 V:3年次前期(第1クォーターまたは第2クォーター)
 VI:3年次後期(第3クォーターまたは第4クォーター)
 VII:4年次前期(第1クォーターまたは第2クォーター)
 VIII:4年次後期(第3クォーターまたは第4クォーター)

但し、I(1Q)は1年次第1クォーターを示す。

【専門科目(グローバル輸送科学科ロジスティクスコース)】

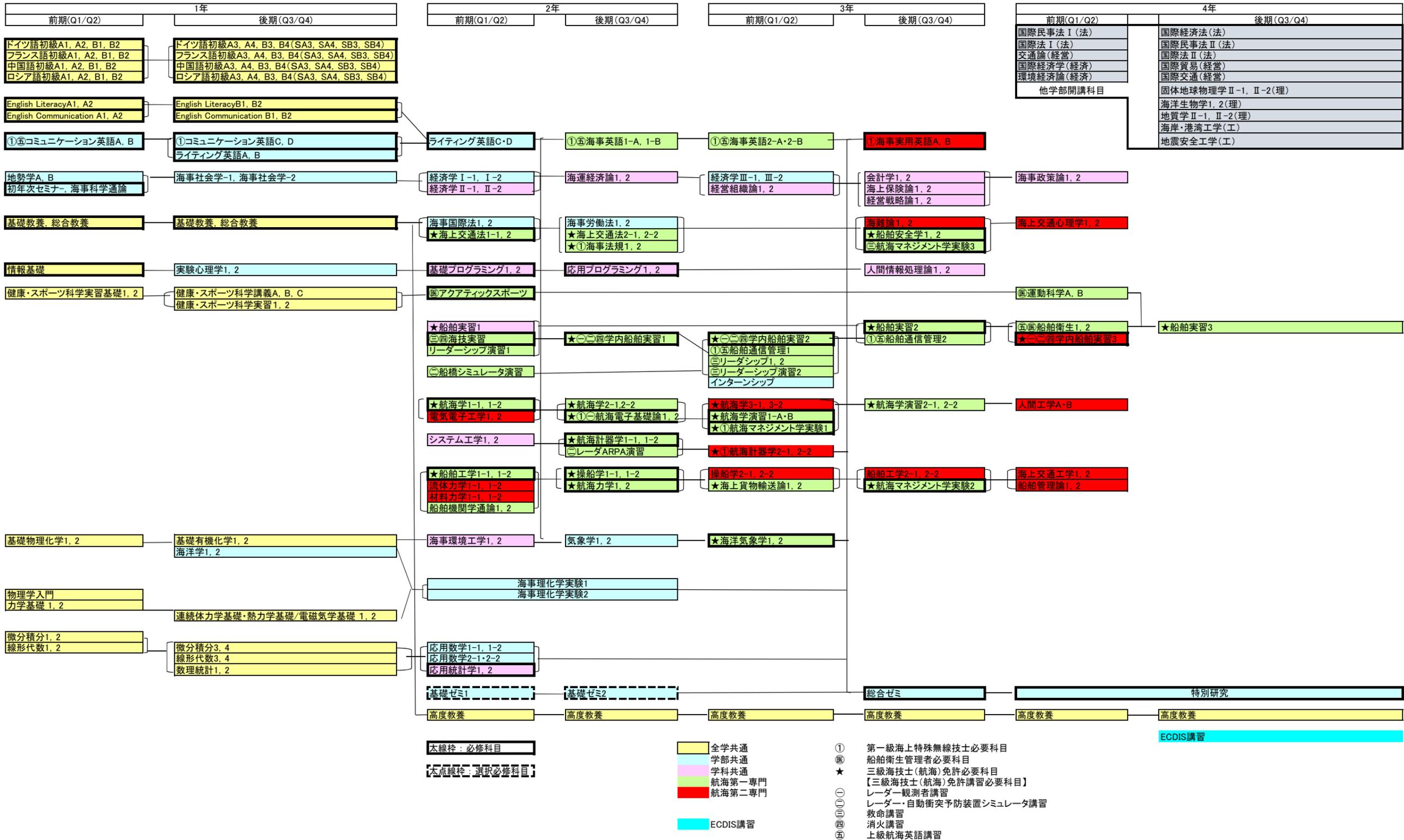
全学DP		学習目標		授業科目名																																																		
				ロジスティクスコース																																																		
				輸送科計画分野														経営数理分野												演習																								
				輸送経済				交通計画				物流計画						計画数理				情報科学				経営管理																												
国際物流論12	交通経済論12	交通政策論12	航空経済論12	都市交通論12	都市交通論12	都市地域計画12	社会資本計画12	社会資本計画12	交通工学12	交通工学12	輸送ネットワーク論12	流通システム論12	流通システム論12	ネットワークデザイン12	ロジステイクス概論12	ターミナル運営計画12	在庫管理論12	ロジステイクスシステム論12	SMMシステム論12	SMMシステム論12	国際ビジネス論12	国際ビジネス論12	物流実務論12	物流実務論12	離散数学12	離散数学2	数理計画法12	確率モデル論12	確率モデル論12	アルゴリズム論12	最適化法12	最適化法2	戦略的意思決定論12	統計的意思決定論12	統計的意思決定論12	計算機システム論12	情報表現論12	情報表現論12	情報管理論12	情報管理論12	情報ネットワーク論12	インターネットフェース設計論12	知能情報処理論12	知能情報処理論12	経営管理論12	経営管理論12	マーケティング論12	マーケティング論12	リスクマネジメント論12	リスクマネジメント論12	eビジネス12	eビジネス12	プロジェクト演習	輸送ビジネスのための英語
配当期		IV	IV	V	VI	VI	IV	IV	V	V	V	V	VI	III	V	V	VI	VI	VI	VI	VI	VI	III	III	IV	IV	IV	V	V	IV	V	V	VI	VI	VI	IV	V	V	VI	V	VI	V	VI											
人間性	幅広い教養 (大学生として備えるべき教養を身に付ける)	△	△		△		○	○	◎	○		○	○	◎		○	○	○	◎		△	△	○	△	△		○	○		△	△	○	△		○	△		○	○	○	○	○	○											
	技術者理論 (技術者としての正しい倫理観を習得する)					○																			△																		○	○	○	○								
	リーダーシップ (様々な分野で指導的役割を担うことが出来る人間力を学ぶ)																																																					
創造性	柔軟な思考 (伝統的な思考や方法にとらわれず、自ら考える力を備える)	○	○		○						△		○			○		◎	○			○	△																	○	○	○	○	○	○									
	課題の発見と解決 (自ら課題を見つけ、解決することができる能力を養う)	○	○		○	◎	◎	◎	◎	◎		○	○	○		○	◎	◎	○							○	△	△	○	○	○									◎	○	○	○	○	○	○								
	計画力 (物事を多角的に把握し、解決に至る道筋を組み立てる力を養う)	○	○	△	○	○	○	○	○	○			○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	△	◎	◎	○	○	○	○								△		○	○	○	○	○								
国際性	コミュニケーション (多様な価値観を尊重し、互いの立場を理解し相互対話できる力を培う)						○	○	○	○											◎																							○	◎	◎	◎							
	プレゼンテーション (自己の考えを正しく伝え、相手の理解を導く力を身に付ける)						○	○	○	○												○																							○	◎	◎	◎						
	協調 (自己に不利益な事柄を排除せず、互いに有益な結論を見出す力を養う)																																														◎	◎	◎					
専門性	専門知識 (各専門分野における正しい専門知識を身に付ける)	◎	◎	○	◎	○	○	◎	○	○	◎		◎	○		○	◎	○	◎	○	◎	◎	◎	◎	△	◎	◎	◎	△	◎	◎								◎	◎	◎	◎	◎											
	専門技術 (各専門分野で必要な技術を習得する)						◎	◎	◎	◎						○		◎	○									○	◎	◎	◎	◎														○	◎							
	応用力 (教養および専門知識を自在に組み合わせ発展させる力を養う)	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	◎	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	◎	○																												◎	◎					

(注1)◎は授業科目が学習目標との関連度に対して、「非常に関連度が高い」場合を示し、○は「関連度が高い」場合を示す。

(注2)配当期のローマ数字は以下を示す。
 I:1年次前期(第1クォーターまたは第2クォーター)
 II:1年次後期(第3クォーターまたは第4クォーター)
 III:2年次前期(第1クォーターまたは第2クォーター)
 IV:2年次後期(第3クォーターまたは第4クォーター)
 V:3年次前期(第1クォーターまたは第2クォーター)
 VI:3年次後期(第3クォーターまたは第4クォーター)
 VII:4年次前期(第1クォーターまたは第2クォーター)
 VIII:4年次後期(第3クォーターまたは第4クォーター)

グローバル輸送科学科・航海マネジメントコース (2016年度以降入学者用)

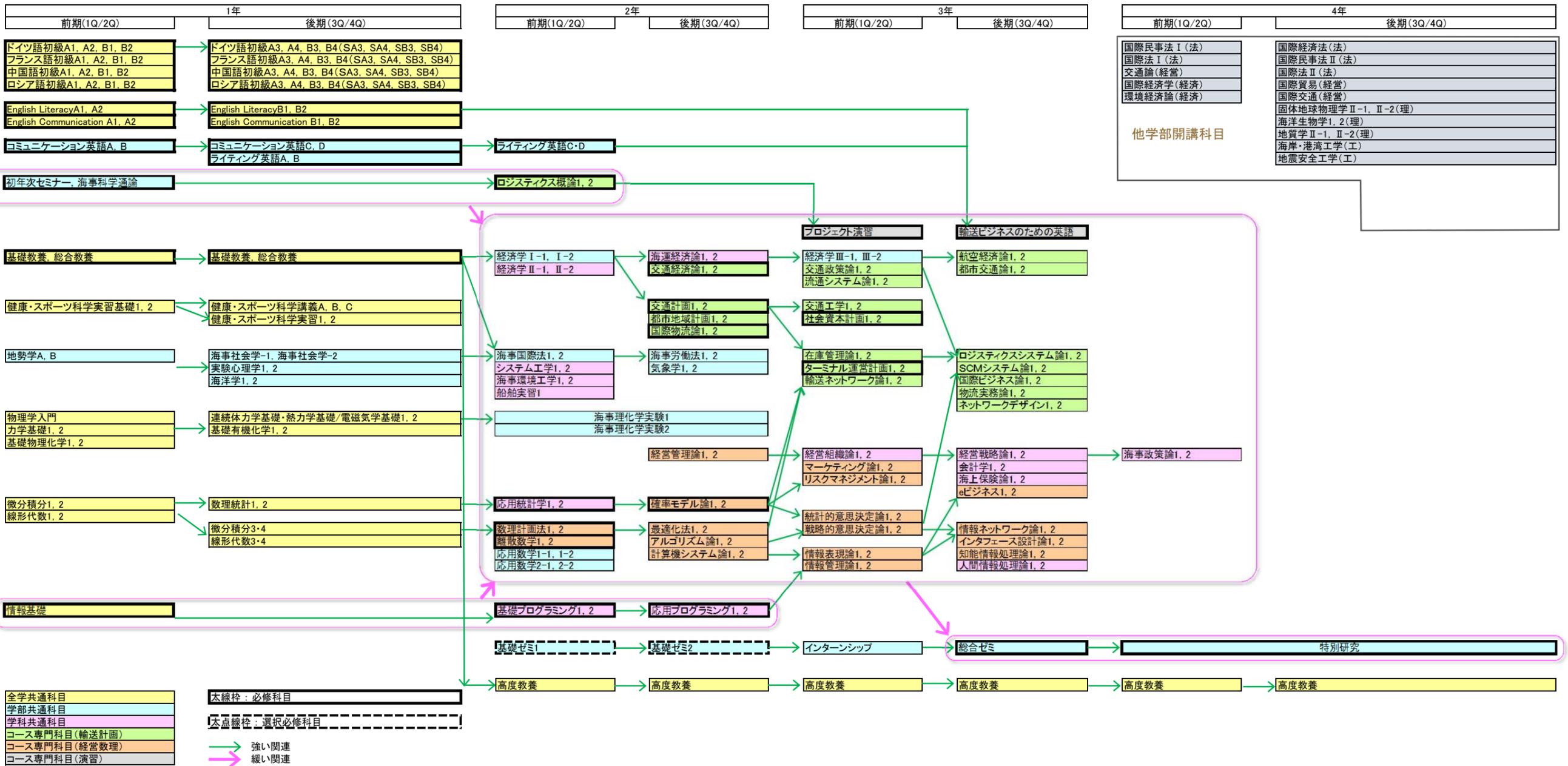
Q1は第1クォーター、Q2は第2クォーター、Q3は第3クォーター、Q4はクォーターを示す。



他学部開講科目(開講時期未定科目)
 ※開講時期については、各学部の時間割を確認すること。
 市場システム特殊講義(グローバルマーケティング)(経営)

グローバル輸送科学科・ロジスティクスコース（2016年度以降入学者用）

1Qは第1クォーター、2Qは第2クォーター、3Qは第3クォーター、4Qはクォーターを示す。



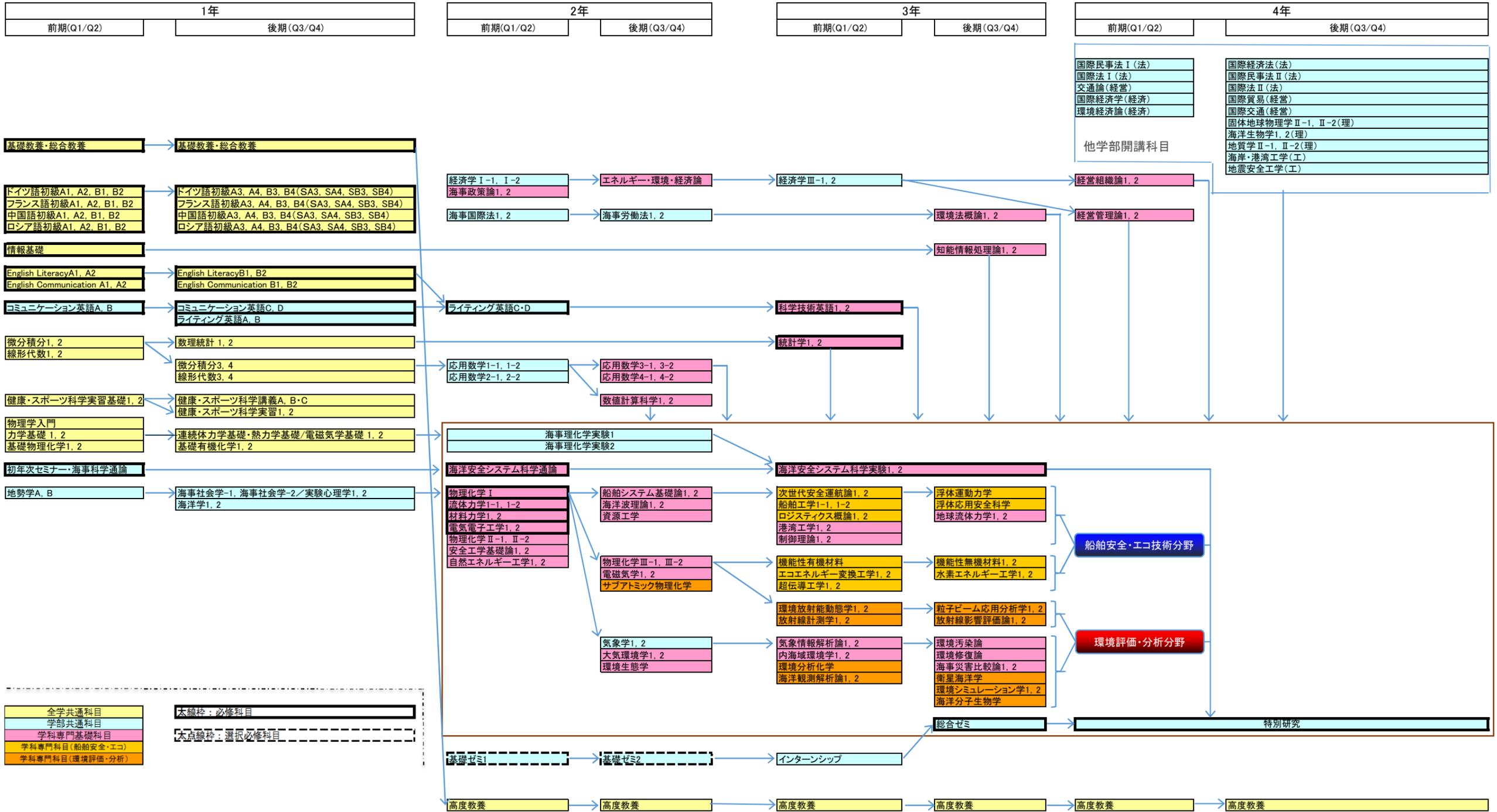
他学部開講科目(開講時期未定科目)
※開講時期については、各学部の時間割を確認すること。
市場システム特殊講義(グローバルマーケティング)(経営)

海洋安全システム科学科 (2016年度以降入学用)

Q1は第1クォーター、Q2は第2クォーター、Q3は第3クォーター、Q4はクォーターを示す。

注: 表中には学生便覧からの変更予定も含んでいます。

矢印 → は、主な履修の流れを示しています。



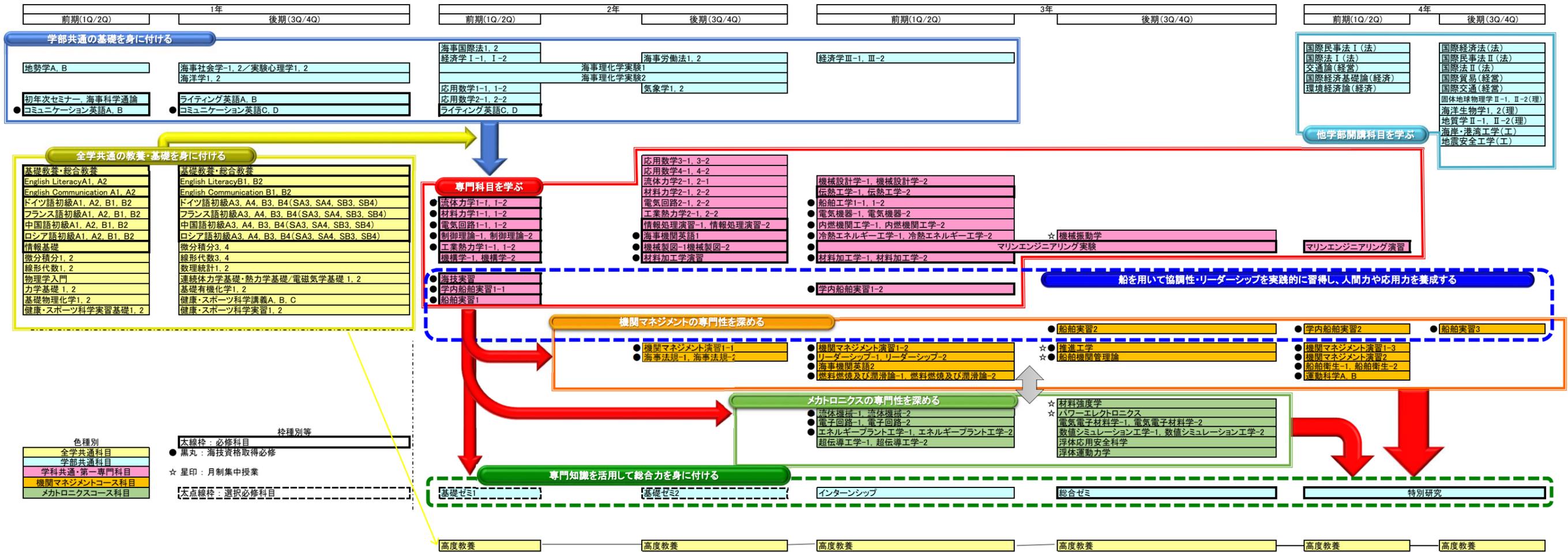
他学部開講科目(開講時期未定科目)
 ※開講時期については、各学部の時間割を確認すること。

国際経済基礎論(経済)

市場システム特殊講義(グローバルマーケティング)(経営)

マリンエンジニアリング学科 (2016年度以降入学者用)

1Qは第1クォーター、2Qは第2クォーター、3Qは第3クォーター、4Qはクォーターを示す。



他学部開講科目(開講時期未定科目)
 ※開講時期については、各学部の時間割を確認すること。
 市場システム特殊講義(グローバルマーケティング)(経営)